

## BONUS UNIT

Q.

《解答》

- ① on      ② on, in      ③ between      ④ with, in, out of  
⑤ through [along / down]      ⑥ next to      ⑦ into [in], with      ⑧ behind  
⑨ since      ⑩ within, from [of]      ⑪ with, in      ⑫ in front of  
⑬ into      ⑭ along [alongside]      ⑮ across [over]      ⑯ on  
⑰ over [above]      ⑱ under

《和訳》

Q. 空所を補ってイラストを描写しなさい。

〈駅前〉

- ① ケンはプラットフォームでエミに偶然会った。  
② 壁の [壁に設置された] 時計が夕方 6 時を示している。  
③ バスは駅と港の間を運行している。

〈商店街〉

- ④ パイプを口にくわえた探偵がコンビニから外へ出て来るところだ。  
⑤ 生徒たちがアーケード [屋根付き商店街] を歩いている。  
⑥ 社員が花屋の隣に小さな喫茶店を見つけた。

〈公園〉

- ⑦ 警察官が自転車を押して公園の中へ歩いて入りつつある。  
⑧ 女の子が母親の後ろに隠れている。  
⑨ その像は 1960 年以來ここに立っている。

〈住宅街〉

- ⑩ サキの家は駅から歩いて 20 分以内のところにある。  
⑪ サキは庭で白黒ぶちの犬と一緒に遊んでいる。  
⑫ 赤い車がサキの家の前に止まった (ところだ)。

〈河川〉

- ⑬ 川が海に注いでいる。  
⑭ (数人の) 人々が川沿いを歩いている。  
⑮ 小さなトラックが橋を渡っている。

〈港〉

- ⑯ 太陽が水平線に沈みつつある。  
⑰ カモメが橋の上を飛んでいる。  
⑱ フェリーが橋の下を通過しつつある。

《解説》

1 つの前置詞には普通、いくつかの意味がある。それぞれの意味は基本となる 1 つの意味、すなわちコア・イメージから派生するので、そのコア・イメージを理解することが何より大切である。

- ① ケンとエミが偶然会ったのはプラットフォーム上であることから、空所には「場所」を表す前置詞が入る。前置詞 at (1 地点), on (接触), in (空間の中) のうち、それぞれが表すニュアンスからここでは on が適当。なお、1 地点を表す at を用いる場合は at the station (× platform) とするのが自然。ただし、その場合は駅前などを含む「駅周辺」の意味となるため、駅舎内 (プラットフォーム上) に限定しない表現となってしまう。

〈その他の使用例〉

There is a cat lying **on** the bench. (縮刷 A4)

A girl is playing **on** a slide. (縮刷 B4)

There are two people in a rowboat **on** the lake. (縮刷 C1)

- ② 駅舎壁面のデジタル時計が午後 6 時を知らせている。前置詞 **on** は上面接触 (→ ①) だけでなく、側面接触にも用いるため、The clock と the wall をつなぐ空所には前置詞 **on** が入る。

〈その他の使用例〉

There is a cafe with a sign **on** the front (wall). (縮刷 B3)

- ③ バスが駅前から出発して行き先表示が「港行き」であることから、バスは駅と港を結んでいることがわかる。「A と B の間」は between A and B.

〈その他の使用例〉

There is a track **between** the school building and the gym. (縮刷 C1, C2)

- ④ パイプを口にくわえた 1 人の探偵がコンビニから出てきたところ。「パイプを口にくわえた」は、パイプが口の中に入っている状態を表すため、〈with+O+前置詞句〉の形で表現する。ここでは O が a pipe, 前置詞句が in his mouth となる。また、「コンビニの中から外へ」は out of the convenience store となる。out of にはここでの「～から外へ」(運動)の意味以外に、「～の外に」(位置)の意味もある。

〈その他の使用例〉

A woman **with** her baby **in** a stroller is walking in the park. (縮刷 A4)

A girl is coming [has (just) come] **out of** the school. (縮刷 C2)

- ⑤ 商店街を駅側から公園側に向かって歩いてきた女子生徒 3 名が、いま商店街を出ようとしている。「～を通過して、～を通り抜けて」は前置詞 **through** (通過・貫通) で表現できる。なお、ここでは以下の表現も正解となり得る。

walk along ～「～に沿ってその中を歩いて」

※「～に沿ってその外側を」と「～に沿ってその中を」の 2 通りの意味がある。

walk down ～「～から出て、さらに離れて」

※ down は話し手や話題となっているところから離れることを暗示し、up は反対に近づくことを暗示する。

〈その他の使用例〉

A truck is driving **along** [down] the winding road from the hill. (縮刷 D2)

- ⑥ 1 人の会社員が小さな喫茶店を見つけたところ。その喫茶店の隣には花屋があることから、next to the flower shop となる。なお、位置関係を表す語として、「両隣」のニュアンスの場合は between を、「両隣を含め、背面も」のニュアンスの場合は among を使う。なお、among には「～のうちの 1 つ (1 人)」という意味もある。

Snakes are among the animals most feared by humans. (=Snakes are one of the animals most feared by humans.) 〈NOAD〉

〈その他の使用例〉

There is a hamburger shop **among** the restaurants. (縮刷 C3)

- ⑦ 1 人の警察官が自転車を押しながら公園に入っていく様子なので、「～の中へ」(運動)を表す **into** を使う。「公園の中へ」は into the park. in the park は「公園の中で」. in は「～の中に」(位置)。「自転車を押して」は with his bicycle. with は「所持」の意。「自転車で乗って」は on his bicycle となる。なお、put a guitar in the case のように in にも方向・移動を示す用法があり、運動・移動を表す bring, drop, fall, jump, put, throw などの動詞とともに in が用いられることがある。jump into the river と jump in the river はともに川に飛び込む行為を表すが、into では動きに、in ではその行為による結果・状態に重点を置いた表現となる。 〈WISDOM〉

〈その他の使用例〉

Two people are walking **into** the arcade. (縮刷 A1)

A man **with** a white bag is waiting at the bus stop. (縮刷 B2)

- ⑧ 女の子が母親の後ろに隠れている様子なので、「～の背後に (隠れて)」を表す前置詞 **behind**

を使う。「母親の後ろに」は **behind her mother**. しばしば視界から隠れていることを暗示する. 反対は **in front of** (⑫を参照).

〈その他の使用例〉

There are two cars parked **behind** the blue house. (縮刷 D2, D3)

- ⑨ 彫像の台座には「1960年定礎」と書かれているので、「～以来(ずっと)」と過去のある時から始まった状態・動作が現在まで続いていることを表す前置詞 **since** を使う。「1960年以来」は **since 1960**. この **since** は普通, 完了時制で用いられる. なお, **since** は前置詞以外に接続詞としても使われる.

〈その他の使用例〉

Ken and Emi have been talking together on the platform **since** they met. (縮刷 A1)

- ⑩ サキの赤い屋根の家に向かって左側に「駅まで徒歩20分」という案内板がある。「～以内に, ～もたないうちに」という時間の意味を表す前置詞 **within** を使う。「歩いて20分以内に」は **within 20 minutes' walk**. よく似た意味に **in** があるが, **in** は「(今から)～後に, ～(の時間)がたてば」で今から未来のことについて述べるので, 意味が曖昧になることが多い。「～以内に」の意味を明確に表すには **within** を用いるほうがよい。「歩いて20分」は **twenty minutes' walk** の他に **a twenty-minute walk** ともいう. この **twenty-minute** の **minute** は複数形にしないことに注意. **a five-year-old girl** (= **a girl of five (years old)** 5歳の女の子) なども同様に, 形容詞的な複合語中で用いられる場合は単数形となる. **within A of B** は「BからAの範囲内に」となる。「駅から」は **from [of] the train station**. **from** は「起点」を表す. **of** は「分離, 隔たり」を表す.

〈その他の使用例〉

The sun will set **within [in]** a few minutes. (縮刷 D2)

- ⑪ サキが家の庭で犬と遊んでいるので、「～と一緒に」は **with** を使う。「白黒ぶちの犬と一緒に」は **with a black and white dog**. **a black and white dog** は「1匹の白黒のぶちの犬」. 冠詞の有無に注意. **a black (dog) and a white dog** は「黒い犬と白い犬」で2匹の犬を表す。「庭(の中)で」は場所を表す **in** を用いて **in the garden** となる.

〈その他の使用例〉

A boy is playing **with** his friend in the park. (縮刷 B4)

- ⑫ 赤い車がサキの家の前に止まったところなので、「～の前に」を表す **in front of** を使う。「サキの家の前に」は **in front of Saki's house**. **in front of** は物から離れた前方のこと. **in the front of** ～は「～の前の方」となりその物の前部を指す. **Tom sat in the front of the classroom**. (トムは教室の前方に座った)

〈その他の使用例〉

Some children are eating ice cream **in front of** the ice cream shop. (縮刷 B4, C4)

- ⑬ 川が海へと流れ込んでいる様子なので、「～の中へ」(運動)を表す **into** を使う。「海へと」は **into the sea**. 「川が町を流れている」なら「貫流」なので, **The river flows through the town**. となる. **through** は⑤を参照.

〈その他の使用例〉

The waterfall tumbles **into** the river. (縮刷 B1)

- ⑭ 川沿いの道を数人が歩いている様子なので、「～に沿って, (通りなど)を通って」を表す **along** を使う。「川に沿って」は **along the river**.

〈その他の使用例〉

A truck is driving **along** the coastal road. (縮刷 D2)

- ⑮ 小さなトラックが橋を渡りつつあるので、「～を横切って, ～の向こう側へ」を表す **across** を使う。「橋を渡って」は **across the bridge**.

〈その他の使用例〉

There is a bridge **across** [over] the river. (縮刷 C2, C3)

- ⑩ 太陽が水平線に沈みつつある様子を表現する。太陽がまだ水平線上にある〔→接触している〕と理解して、ここでは **on** を用いるのが適当。なお、**below** も解答候補として考えられるが、**below** は本来、高低の位置関係を表し、「(接触しないで) ~より下に」の意味を表す前置詞である。よって、**The sun has set below the horizon.** (→ 参考書 p.416) のように、完全に日没した状態で用いるのがふつうである。ただし、この文において、副詞句 **below the horizon** のニュアンスは、動詞 **set** に含まれると考え、**below the horizon** を省略可能と解釈する native speaker もいる。あるいは、**set** 以外の動詞と **below the horizon** を組み合わせ、**The sun is sinking below the horizon.** などと表現することも可能である。

〈その他の使用例〉

**on** の使用例は①②で紹介済みのため、次の〈その他の使用例〉では **below** (高低の位置関係を表す **below**) について紹介する。

A boy is hanging **below** the horizontal ladder. (縮刷 B4)

- ⑪ カモメが橋の上を飛んでいるので、「~の上を」は **over** を使う。「橋の上を」は **over [above] the bridge**. **over** は「~の(真)上に」で接触しない場合も接触する場合もある。**over** の反対は **under** (⑬を参照)。**above** は「接触しないで~より上に」。必ずしも真上でなくてもよい。覆うような状態や接触している状態は **over** が好まれる。また、**above** には「(特定の水準・数値)を超えて、以上で」という意味もある。

〈その他の使用例〉

Seagulls are flying **above** the windmills on the hill. (縮刷 D1)

- ⑫ 船が橋の下を通過しつつあるので、「~の下を」は **under** を使う。「橋の下を」は **under the bridge**. **under** は「~の(真)下に」で接触しない場合も接触する場合もある。**under** は接触、非接触にかかわらず何かに覆われている、隠れていて下にある、その下を何かが通過する場合に好まれる。

〈その他の使用例〉

A mother and a girl are **under** the tree. (縮刷 A4)